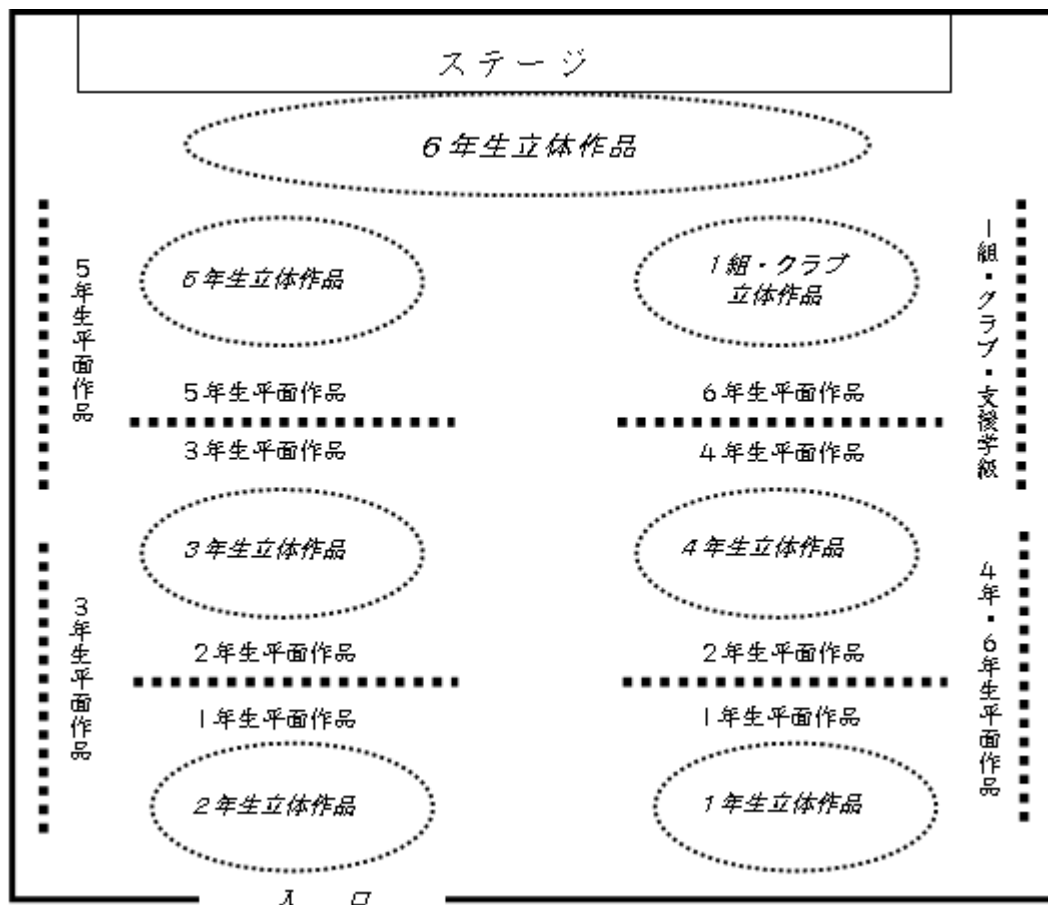


◇図画工作展 会場図



※児童は、平面作品一点・立体作品一点、計二点を出品します。
 (組は、交流学級にも一点出品します)
 ※作品の種類や大きさによって、場所が変更になる場合があります。

◇作品介绍

	立 体 作 品	平 面 作 品
一組	『体の芯まであったか・ほっこり！ ランプシェード』 ちぎった和紙を風船に貼り付けて乾かせばしたら、世界に1つしかないランプシェードの完成です。寒い冬の夜に、身も心も温まる優しい明りを演出します。	『ポインセチア』 生き物が冬眠を始める季節に目の覚めるような赤い花、ポインセチア。花びら1枚1枚の葉脈までよく観察し、丁寧に描写しました。
一年	『コロコロ ゆらりん』 動き方やかざりを工夫して、楽しく作りました。みんなで遊びたいな。	『のってみたいな ゆきたいな』 いろいろなものの形をうつして色画用紙を作りました。「何にのって、どこへ行きたいか」を想像しながら描きました。
二年	『ともだちのハウス』 小さな友だちが喜びそうなおうちを工夫してつくりました。材料は、おうちにあった物を活かしました。みんなも遊びにきてね。	『オニ！おに！』 材料を画用紙の他に、毛糸やダンボールを使い、版を工夫してつくりました。いろいろなオニの表情に注目してください。
三年	『ハッピー小物入れ』 紙ねん土を使って、空き容器を小物入れに変身させます。「何を入れようか、どこに置こうか。」と考えながら、楽しくつくります。	『いろいろうつして動物の世界』 材料の組み合わせを工夫して版をつくりました。版の置き方にもたくさん工夫が見られます。
四年	『コロコロガール』 ビー玉がコロコロ転がるアイデアいっぱいのコースを作りました。うまく転がるかな…。	『ソーラン節をおどる ぼく わたし』 初めて彫刻刀を使って「がんばっている自分」を表現しました。白と黒のバランスを考えて彫りました。
五年	『10年後の自分』 5年生は、スチューデントシティをはじめとした総合的な学習の時間で、「自分の生き方」について深く考えています。「10年後の自分はどんな大人になっているだろう…？」を想像しながらつくります。	『すてき！日本の宝物』 日本には、世界規模で貴重な文化・伝統がたくさんあります。そんな日本の宝を切り出し刀・平刀・丸刀などを使って彫り上げます。
六年	『オルゴール～小学校生活～』 小学校生活最後の立体作品です。思いをこめて、1つの箱に表現しました。思い出の曲と共に楽しんでください。	『笑顔～卒業～』 小学校最後の版画。最後は笑って卒業したい。卒業への思いを版画に表しました。全員の表情に注目してください。